

## 平成 3 1 年度の本県の取組について

# 各 部 局 別 主 要 事 業

(部 局 名) 県民環境部

(単位：千円)

事 業 名	予 算 額	事 業 内 容
放課後子ども総合プラン推進事業	50,847	「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため、放課後児童支援員等の質の向上や放課後児童クラブの受け皿の確保を推進する。 (H30 : 42,764)
放課後児童対策事業費	514,000	就労等により、昼間家庭に保護者がいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るため、放課後児童クラブの運営費支援等を行う。 (H30 : 550,913)
保育人材確保等推進事業	27,608	子ども・子育て支援新制度の円滑な実施により、子どもを生き育てやすい徳島を実現するため、保育現場で保育等に従事する保育士等の人材確保や保育の質の向上に向けた取組みを総合的に推進する。 (H30 : 27,924)
保育士修学資金等貸付事業	11,630	保育人材の確保を図るため、保育士資格取得のための修学資金や潜在保育士の再就職時の就職準備金等について貸付を実施する。 1 保育士修学資金貸付事業 2 保育補助者雇上支援事業 3 潜在保育士の再就職支援事業 4 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業 利用料金の一部貸付事業 (H30 : 14,581)
地域子育て総合支援交付金事業	468,248	地域における子育て環境の向上を図るため、子ども・子育て支援法に基づき、市町村が策定した子ども・子育て支援事業計画に沿って実施する地域子ども・子育て支援事業等に対し補助を行う。 (H30 : 457,644)
うち㊦医療的ケア児保育支援事業	9,000	医療的ケア児の地域生活支援の向上を図るため、保育所等において医療的ケア児の受け入れを可能とするための体制整備を行う事業に対し補助を行う。
子ども・子育て支援新制度推進交付金事業	84,140	子ども・子育て支援新制度を推進し、本県における少子化対策や子育て環境の向上を図るため、放課後児童クラブの利用料を軽減するなど、市町村における地域の実情に応じた主体的な取組みを支援する。 (H30 : 85,000)

# 各 部 局 別 主 要 事 業

(部 局 名) 県民環境部

(単位：千円)

事 業 名	予 算 額	事 業 内 容
阿波っ子はぐくみ保育料助成事業	270,000	多子世帯における経済的負担を軽減するため、保育所、幼稚園等における「3歳から5歳までの第2子」及び第3子以降の保育料無料化に取り組む市町村へ補助を行う。  (H30 : 185,890)
保育提供体制緊急確保事業	41,766	保育の受け皿拡大に必要な保育人材の確保・定着を図り、保育所等入所待機児童の解消を目指すため、子育て支援員の雇上を促進する補助制度を創設するとともに、保育士・保育所支援センター機能を拡充する。  (H30 : 30,000)
児童館整備事業費	4,880	地域における子どもの健全育成の活動拠点となる児童館の整備を図るため、事業費の補助を行う。
認定こども園整備事業費補助金	620,801	教育と保育の一体的提供、待機児童の解消及び幼児教育の環境改善等を図るため、認定こども園の施設整備に要する経費を市町村が補助する事業及び社会福祉法人が認定こども園の環境整備を行う事業に対し補助を行う。 1 認定こども園施設整備 2 幼児教育の質の向上のための緊急環境整備  (H30 : 574,000)

# 「子育てでするなら徳島！プロジェクト」の展開について

【平成31年度当初予算額 851,714千円】

## 課題

- 子育て世帯における経済的負担の軽減
- 市町村における地域の実情に応じた子育て支援の充実
- 保育所等入所待機児童解消のため、保育人材の確保



多様化する保育ニーズに応え、安心して子どもを  
生み育てることができる環境づくりを目指す！

阿波っ子はぐくみ保育料助成事業  
(270,000千円)

「3歳から5歳までの第2子」及び「第3子以降」の保育料無料化に  
取り組む市町村へ補助→全国トップクラスの補助制度を全県で

国に先駆けて  
実施

地域子育て総合支援交付金事業  
(468,248千円)

子ども・子育て支援新制度推進交付金  
事業  
(84,140千円)

保育提供体制緊急確保事業  
(29,326千円)

## 子ども・子育て支援新制度の実施を支援

市町村が「市町村子ども・子育て支援事業計画」に  
従って実施する地域子ども・子育て支援事業等に  
補助を行う。

- 病児保育事業 ● 延長保育事業
- 一時預かり事業
- 利用者支援事業
- 地域子育て支援拠点事業
- ファミリー・サポート・センター事業 等



## 医療的ケア児保育支援事業

保育所等において医療的ケア児  
の受け入れを可能とするための  
体制整備を支援

## 市町村の主体的な取組を支援

子ども・子育て支援新制度の推進に向け、地域の実情  
に応じた事業を選択的に実施できる県独自の交付金で、  
市町村における機動的かつ戦略的な子育て支援策を  
後押し。

徳島ならではの  
保育を応援

すべての子育て家庭に  
教育・保育、子育て支援  
サービス

## 【対象テーマ】

- ① 多子世帯やひとり親等に対する経済的負担の軽減
- ② 子育ての不安解消
- ③ 地域の魅力等を活用した保育環境の充実
- ④ 保育所等における職場環境の改善
- ⑤ 子どもの健康管理
- ⑥ 過疎地域等の子育て支援の促進

地域全体で  
子育てを推進



放課後児童クラブの無料化や  
保育施設での周辺業務に携わる保育人材の就業促進  
など

## 子育て支援員の雇い上げを支援

- 国補事業「保育補助者雇上強化事業」を  
活用し民間保育所等が「子育て支援員」  
を雇用する際の人件費等を補助する  
市町村を支援する。



保育士の業務負担の軽減！

## 保育士・保育所支援センター機能の拡充

- 保育事業者支援コンサルタントを配置し  
保育事業者に対する「保育士の雇用管理」、  
「勤務環境の改善」、「保育士の質の向上」  
などの巡回相談を実施する。

保育環境の改善！  
若手保育士等の早期離職防止！

# 徳島ならではの少子化対策と子育て対策の展開

# 放課後児童対策の推進

【平成31年度当初予算額 569,727千円】

## 背景

- ① **子ども・子育て支援新制度**（H27.4施行）
  - ・放課後児童クラブの対象児童の拡大（おおむね10歳未満→小学生） → **放課後児童クラブのニーズ量が増加**
  - ・設備・運営の基準について、国の基準を参酌し、市町村が条例で規定（専用区画面積、集団の規模等）
  - ・放課後児童支援員認定資格研修の実施など、**従事者の確保・質の向上のための取組の推進**
- ② **「新・放課後子ども総合プラン」**（H30.9策定）
  - ・放課後児童クラブの計画的な整備【2023年度までに全国で約30万人分の受け皿を整備】
  - ・放課後子供教室と一体的に又は連携した実施を推進



## 質の向上・量の拡充を総合的に推進

### 放課後子ども総合プラン推進事業（50,847千円）

#### 1 放課後児童支援員等の質の向上に向けた取組み

- ① **放課後児童支援員認定資格研修事業**（国・県 各1/2）  
放課後児童支援員として必要な知識・技能の習得研修の実施及び認定を行う。  
【全国一律のカリキュラムに基づいて実施】
- ② **放課後児童支援員等資質向上研修事業**（国・県 各1/2）  
放課後児童支援員等の資質の向上を目的とした研修を実施する。  
（放課後子供教室関係者、児童館職員との合同研修も実施）



H31 整備予定：  
8市町10クラブ

#### 2 放課後児童クラブの受け皿確保に向けた取組み

- ③ **放課後児童クラブ施設整備事業**（国・県・市町村 各1/3）  
放課後児童クラブの施設整備を支援、放課後子供教室との連携を推進する。
- ④ **放課後児童クラブ運営費補助【県単】**（県・市町村 各1/2）  
国庫補助対象とならない小規模（9人以下）な放課後児童クラブの運営を支援する。

### 放課後児童対策事業（514,000千円）

- ⑤ **放課後児童対策事業**（国・県・市町村 各1/3）  
放課後児童クラブの運営を安定的かつ円滑に行うため、運営の補助を実施する。（開所時間の延長、障がい児の受入れ体制整備、職員の処遇改善等）

H31 実施予定：  
18市町村180クラブ

### 児童館整備事業（4,880千円）

- ⑥ **児童館整備事業**（国・県・市町村 各1/3）  
地域における子どもたちの健全育成の拠点となる児童館整備に必要な事業費の補助を実施する。（耐震改修）

H31 整備予定：  
1市1館

全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる環境を実現！